

# ふれあい

学校教育目標

「やさしく かしく たくましく

自分のよさを生かして

未来を創ろうとするしゃちっ子」の育成

令和6年5月24日 校長 重松 景二

愛でいっぱい、学びでいっぱい、遊びでいっぱいの学校にする  
アップデートしよう（未来を創る子どもたちのために）

## 5月ですが 暑い日が続きます…

雨が少ない5月でしたね。しかし、過去の天気を振り返ってみますと、週末に雨だった日が多かったようです。それでも、運動場は子どもたちが遊んでいると土埃が舞い、砂漠の砂嵐のようです。少々大袈裟ですが、10日を過ぎると気温も高くなり、25℃超えが珍しくなくなってきました。日が陰るかどうかで暑さもずいぶん違って感じるようですが、水分補給や休憩が大事です。水筒やタオルを忘れずに持たせてください。



## 大きな声で 元気が出るね…



木曜日は挨拶運動の日です。ハートフル委員会の子どもたち+希望する子たちで校門から児童用玄関へのアプローチに立ち、元気な声で「おはようございます」と挨拶をしています。大きな声で挨拶をされると、大きな声で挨拶を返すのだという気持ちになるようで、大きな声での挨拶が飛び交います。うつむきがちに登校してきた子どもたちも挨拶をすることで笑顔になり、元気が出るようです。とてもよい取組です。

## もしものときに 子どもを守ります…



20日月曜日にAED講習会を開きました。佐賀大学病院の吉田先生をお招きして、心肺蘇生、異物による気道閉塞時の対応、アナフィラキシー状態への対応について、本校職員が研修を受けました。心肺蘇生では、人形を使用しての胸部圧迫の方法について学びました。何分も圧迫し続けるのはとてもきついことだと実感しました。それに加えて



人工呼吸までするとなると、一人だったら…。ちょっと不安になりました。しかし、命をつなぎとめるにはそんなことは言ってられません。また、AEDについても練習機を使って学びました。冷静になれば、機械のアナウンスのとおりによいのですが…。その後は窒息が疑われた時の対処法、アナフィラキシーの際のエピペンの打ち方について学びました。

22日は不審者対応の避難訓練もしました。今年は佐賀南警察署の生活安全課から篠崎様と蔵戸様に来ていただき、不審者役となっていただきました。その後も教職員に対し、注意点などを講習していただきました。心肺蘇生に不審者対応、どちらも、あってはならないことですが、もしものために、準備していきます。

## 身近な学習の場 弥生時代にタイムスリップ…

今週は、6年生が火、水、木曜日にそれぞれ1学級ずつ、バスで吉野ヶ里公園へ校外学習に行きました。教科書にも載っている吉野ヶ里遺跡が30分ほどの場所にある



のはいいですね。ご存じのとおり吉野ヶ里公園は遺跡を復元しており、弥生時代にタイムスリップしたかのように、当時の様子を体験・見学することができます。気温が高くては涼しいとか、物見やぐらに上ると有明海まで見えるなど、実際に体験することで実感することもたくさんありました。これを機に歴史に興味をもつ子が増えてほしいですね。

